

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（6月20日～6月26日掲載分）
 - ・分野別情報
 - ・報道発表
 - ・各種情報
- 2 現場レポート
 - ・物流人材発掘事業「物流講座」開催！！～物流業の魅力を大学生に発信～
 - ・クルーズ人口の拡大に向けて～九州クルーズ振興協議会総会を開催～
 - ・九州経済連合会へ燃料油価格高騰下における適正取引推進に関する緊急協力要請を行いました

1 九州運輸局ホームページアップ情報 （6月20日～6月26日掲載分）

----- 分野別情報 -----

《物流》

九州地方総合物流施策推進会議（「これまでの動き」更新）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/koutuu/file03/file03_28.pdf

流通業務総合効率化事業（リンク先追加）

<http://www.greenpartnership.jp/proposal/hukyu.html#co2>

《バス・タクシー・トラック》

バスの申請公示状況（6月分掲載）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/bus_kouji.htm

タクシーの申請公示状況（6月分更新）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/taxi_kouji.htm

----- 報道発表 -----

大分地域造船技術センターで修了式～若き造船マン13名の旅立ち～

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0620-sennpaku.pdf>

「フェリーきずな」に夏季安全総点検の立入点検を実施

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0621-unnkou.pdf>

モーターボート競走の利用者数、売上額ともに増加

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0625-sennpaku.pdf>

平成24年度の港湾貨物取扱量 過去最高を更新

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press2013-0626-kouun.pdf>

----- 各種情報 -----

《九州のうんゆ》

九州のうんゆ（6月20日公表分）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/pdf/25_4.pdf

《入札・契約情報》

物品・役務入札公示（6月21日公示分追加）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU

他省庁入札案件へのリンク（福岡管区気象台リンク更新）

http://www.jma-net.go.jp/fukuoka/kaikei/nyusatu_joho.html

《九州統計情報》

港湾運送事業関係（管内船舶積卸し実績及び推移更新）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/kouwan/kouwan25_06_26_2.pdf

港湾運送事業関係（管内港別船舶積卸し実績及び主要取扱い品目更新）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/toukei/kouwan/kouwan25_06_26_1.pdf

《行政処分情報》

個別の事業者に対する行政処分等の状況はこちら（平成25年度分更新）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/body.htm>

2 現場レポート

物流人材発掘事業「物流講座」開催！！～物流業の魅力を大学生に発信～

物流業は、わが国の生産や経済活動を下支えする大変重要な産業で、近年の経済のグローバル化の進展に伴い、物流サービスの高度化・効率化および高付加価値化が求められており、これに対応できる優れた人材の確保が不可欠となっています。

物流サービスの高度化や効率化に向けては、メーカーや商社、小売りなど様々な業種が、荷主の立場から、直接或いは物流管理会社を介して、トラックなどの実運送業者と連携して取り組みを行っていることも多く、こうした荷主物流においても優秀な人材確保は重要です。

こうした状況から、九州運輸局では、優秀な学生が物流業界へ就職を希望するよう、地元大学、物流企業と連携して、物流の重要性や将来性、仕事の魅力などの理解を深めてもらう目的で物流講座を開催しています。

この取り組みは、既に7年目を迎え、今年は新たに九州産業大学において、6月10日、11日に、物流企業の第一線で活躍される方を招いて2講座を開催しました。

参加した学生は商学部学生を中心に約200名、皆真剣に講義に耳を傾け、講義後は活発に質問が出されました。

なお、西南学院大学では、一昨年、昨年に続いて「物流スペシャリスト育成講座」を10月から11月にかけて5講座開催する予定となっています。

また、福岡大学では、平成22年度からカリキュラムの一部として2単位が取得できる「物流関係特別講座」として独自に15講座を実施しており、物流業界への人材発掘に成果を挙げています。

【九州運輸局交通環境部 物流課】

当日の様子は次のURLからご覧いただけます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_220_1.pdf

クルーズ人口の拡大に向けて～九州クルーズ振興協議会総会を開催～

平成25年6月10日、「平成25年度九州クルーズ振興協議会総会」を九州運輸局において開

催しました。

本協議会は、九州圏のクルーズ振興を図ることにより、九州全体の地域振興に寄与することを目的として設立されており、今年度は平成15年11月の発足から10周年を迎える節目の年となりました。

総会当日は、会員約60名参加のもと、田中会長（JR九州(株)相談役）、九州運輸局 安藤次長の挨拶のあと、事務局より、商船三井客船(株)の「九州フライ(レール)&クルーズ」への協賛や郵船クルーズ(株)の「飛鳥」でのセミナー・船内見学会を開催したことなど、平成24年度の事業報告及び収支報告があり承認されました。

また、平成25年度の事業計画としてパンフレット作成やホームページを活用した広報宣伝活動などが決定され、情報交換として、商船三井客船(株) 松本課長による「クルーズ船の現状について」、国土交通省海事局外航課 並木係長による「我が国のクルーズ等の動向について」、九州運輸局企画観光部 田調整官による「クルーズ航路の新規開拓事業概要について」の説明がありました。

最後に、講師として(公財)福岡観光コンベンションビューロー 前嶋誘致部次長をお招きして「アジアクルーズの動向について」と題した講演が行われました。

当日は蒸し暑い中、講演は約1時間に亘りましたが、会員の皆さんは今後の活動に生かそうと熱心に聴講され、有意義な総会となりました。

今後とも、九州ならではの観光資源などを最大限に活用し、クルーズ客船の誘致活動や地域に密着したミニクルーズにおける利用者の拡大等を行い、九州におけるクルーズ振興を図るために引き続き活動して参ります。

【九州クルーズ振興協議会事務局】

当日の様子は次のURLからご覧いただけます。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_220_3.pdf

九州経済連合会へ燃料油価格高騰下における適正取引推進に関する緊急協力要請を行いました

現在、燃料油の価格が高い水準で推移しており、トラック運送業及び海運業の事業運営に大きな影響が生じています。

国土交通省としては、我が国の経済成長を持続可能なものとするために、中小企業が大多数を占めるトラック運送業及び海運業においては、燃料の価格高騰分を反映した運賃収受を通じ、その安定的な輸送を確保することが大変重要であると考えています。

燃料の価格高騰分の運賃への転嫁には、荷主の理解が重要であることから、国土交通省は経済産業省と共同で、平成25年5月28日に日本経済団体連合会に対し、適正取引の推進について協力要請を行っております。

九州運輸局としましても、6月20日に九州経済産業局と共同で、同様の協力要請を行いました。

当日は、九州運輸局佐藤局長と九州経済産業局芳野産業部長より、九州経済連合会の石原副会長へ要請書を手渡し、トラック運送業者及び海運業者の窮状を訴えるとともに、燃料サーチャージ制の導入や適正取引の推進について、理解と協力をお願いしました。

【九州運輸局自動車交通部 貨物課】

【九州運輸局海事振興部 旅客課】

【九州運輸局海事振興部 貨物課】

当日の様子は次のURLからご覧いただけます。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_220_2.pdf

//////// 編集部より //////////////////////////////////////

雨が降っていないときに傘を持ち歩くのは億劫なものですが、傘を逆手に持って歩いている人をよく見かけます。

尖った方を、自分では見えない後方に突き出しながら歩いているわけです。

ある人は、このような人を見るとわざと後ろに回り、相手の傘が自分の傘や鞆に当たるようにしているそうです。

普通の人には、ハツとして傘を持ち直し、謝罪の言葉をつぶやくとのこと。

意地悪ですね。

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内、地域の情報等、本メールマガジンへの掲載記事を広く募集しています。お気軽にご投稿ください。

////////////////////////////////////

本メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html

本メールマガジンの配信中止やメールアドレスの変更などはこちらから

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/kouhou_mail.html

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail: mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192